

## 2020年度 茨城キリスト教大学入学試験問題

### 日本史B (A日程)

(解答は解答用紙に記入すること)

I 次の文は、平安時代の政治について述べたものである。以下の問いに答えよ。

藤原氏北家は、810年の平城太上天皇の変(葉子の変)の際に、藤原冬嗣が( 1 )に任命されたことによって、発展のきっかけをつかんだ。842年に発生した( 2 )では、橘逸勢ら有力氏族が没落し、藤原氏北家が優位となった。そして、866年のa 応天門の変では伴善男らが失脚し、藤原良房は( 3 )天皇の外祖父として正式に摂政に就任した。

藤原良房のあとを継いだ( 4 )は、天皇家との外戚関係の構築を進めた。さらに、888年の阿衡の紛議では関白の政治的地位を確立し、藤原氏北家の更なる勢力拡大を実現した。( 4 )の死後、宇多天皇は摂政・関白を設置せず、学者の( 5 )を重用した。しかし、( 5 )は藤原時平の策謀によって、901年に大宰府に左遷された。

その後、b 醍醐天皇と村上天皇による天皇親政の時期を経て、969年の( 6 )で源高明が左遷されると、藤原氏北家の勢力は不動のものとなった。以降、摂政・関白はほぼ常設となり、藤原忠平の子孫(摂関家)がその地位に就任し、藤原氏北家は全盛期を迎えた。

摂政・関白の地位をめぐる摂関家内部の争いに勝利したc 藤原道長は、3代の天皇の外祖父となって栄華を極めた。そのあとを継いだ藤原頼通も、3天皇50年にわたって摂政・関白をつとめ、朝廷で権勢をふるった。

問1 文中の( 1 )～( 6 )に適する語句を、次の①～⑯のうちから1つずつ選べ。

- |        |        |         |        |
|--------|--------|---------|--------|
| ① 安和の変 | ② 一条   | ③ 大江匡房  | ④ 紀貫之  |
| ⑤ 蔵人頭  | ⑥ 檢非違使 | ⑦ 嵯峨    | ⑧ 昌泰の変 |
| ⑨ 承和の変 | ⑩ 菅原道真 | ⑪ 征夷大將軍 | ⑫ 清和   |
| ⑬ 藤原公任 | ⑭ 藤原基経 | ⑮ 藤原頼長  | ⑯ 源満仲  |

問2 下線部aに関して、この事件を題材とした絵巻物はどれか、次の①～④のうちから1つ選べ。

- |            |           |
|------------|-----------|
| ① 北野天神縁起絵巻 | ② 信貴山縁起絵巻 |
| ③ 伴大納言絵巻   | ④ 平治物語絵巻  |

問3 下線部bに関して、醍醐・村上天皇の治世を説明した文章として誤っているものを、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ① 両天皇の治世は延喜・天曆の治と呼ばれ、摂政・関白は置かれず、親政がおこなわれた。
- ② 醍醐天皇の治世では、最後の班田が実施された。
- ③ 村上天皇の治世では、最後の本朝十二銭である乾元大宝が鑄造された。
- ④ 村上天皇の治世では、最後の六国史である『日本三代実録』が編纂された。

問4 下線部cに関して、藤原道長の栄華を記した藤原実資の日記はどれか、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ① 『栄花物語』
- ② 『大鏡』
- ③ 『小右記』
- ④ 『御堂関白記』

Ⅱ 次の年表は、中世の対外関係に関するものである。以下の問いに答えよ。

西暦	出来事
1325	鎌倉幕府が元に（ 1 ）船を派遣
1342	足利尊氏が元に a 天龍寺船を派遣
1368	元の滅亡、明の建国
1369	明が九州の（ 2 ）親王に倭寇の取り締まりを要求
1392	高麗の滅亡、b 朝鮮の建国
1401	足利義満が遣明船を派遣
1404	c 勘合貿易の開始
1411	勘合貿易が一時中断
1419	朝鮮の軍船が対馬を襲撃した <input type="text" value="A"/> が発生
1432	d 勘合貿易が再開
1510	朝鮮において日本人居留民の反乱である <input type="text" value="B"/> が発生
1523	明において勘合貿易の主導権をめぐる日本人同士が争った <input type="text" value="C"/> が発生
1551	（ 3 ）氏の滅亡、勘合貿易の断絶

問1 （ 1 ）～（ 3 ）に適する語句を、次の①～⑨のうちから1つずつ選べ。

- ① 円覚寺    ② 大内    ③ 懐良    ④ 建長寺    ⑤ 南禅寺  
⑥ 細川    ⑦ 宗尊    ⑧ 護良    ⑨ 山名

問2  ～  に適する語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑥のうちから1つ選べ。

- ① A=応永の外寇    B=三浦の乱    C=寧波の乱  
② A=応永の外寇    B=寧波の乱    C=三浦の乱  
③ A=三浦の乱    B=応永の外寇    C=寧波の乱  
④ A=三浦の乱    B=寧波の乱    C=応永の外寇  
⑤ A=寧波の乱    B=応永の外寇    C=三浦の乱  
⑥ A=寧波の乱    B=三浦の乱    C=応永の外寇

問3 下線部aに関して、後醍醐天皇の冥福を祈るため、足利尊氏に対して寺院の建立を進言した人物は誰か、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ① 義堂周信    ② 春屋妙葩    ③ 瑞溪周鳳    ④ 夢窓疎石

問4 下線部bに関して、朝鮮を建国した人物は誰か、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ① 朱元璋    ② 朱舜水    ③ 李舜臣    ④ 李成桂

問5 下線部cに関して、勘合貿易を説明した文章として誤っているものを、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ① 明の皇帝に朝貢する形式をとった。
- ② 遣明船は、明から交付された勘合を持参することを義務付けられた。
- ③ 主要な輸出品は硫黄・木綿などであった。
- ④ 明側で滞在費・運搬費等を負担したので、日本側の利益が大きかった。

問6 下線部dに関して、勘合貿易を再開した人物は誰か、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ① 足利義昭      ② 足利義教      ③ 足利義政      ④ 足利義持

Ⅲ 次の史料A～Cは、江戸時代に関するものである。以下の問いに答えよ。

[史料A]

一、天子諸芸能の事、第一御  也。……  
一、武家の官位は、公家当官の外為るべき事。  
一、関白・伝奏並びに奉行・職事申し渡す儀、堂上地下の輩相背くにおいては流罪たるべき事。  
一、b紫衣の寺、住持職、先規希有の事也。近年猥りに勅許の事、且は臈次を乱し、且は官寺を汚し、甚だ然るべからず。

問1 史料Aは、何という法令の一部か、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ① 禁中並公家諸法度      ② 諸社禰宜神主法度  
③ 諸宗寺院法度      ④ 武家諸法度

問2  に適する語句は何か、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ① 学問      ② 祭祀      ③ 政治      ④ 武芸

問3 下線部bに関して、この条文をめぐって発生した1627年の紫衣事件の影響もあって、その2年後に皇女に譲位した天皇は誰か、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ① 光格天皇      ② 後水尾天皇      ③ 後陽成天皇      ④ 明正天皇

[史料B]

当時ハ旅宿ノ境界ナル故、金無テハナラヌ故、米ヲ売テ金ニシテ、商人ヨリ物ヲ買テ日々ヲ送ルコトナレバ、商人主ト成テ武家ハ客也。故ニ諸色ノ直段、武家ノ心儘ニナラヌ事也。武家皆知行処ニ住スルトキハ、米ヲ売ラズニ事スム故、商人米ヲホシガル事ナレバ、武家主ト成テ商人客也。去バ諸色ノ直段ハ武家ノ心ママニナル事也。是皆古聖人ノ広大甚深ナル智恵ヨリ出タル万古不易ノ掟也。

問4 史料Bは、荻生徂徠の何という著作の一部か、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ① 『経済録』      ② 『聖教要録』      ③ 『政談』      ④ 『大学或問』

問5 史料Bの著者である荻生徂徠の学派を何というか、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ① 古文辞学派      ② 南学派      ③ 堀川学派      ④ 陽明学派

[史料C]

当世どうせいの俗習ぞくしゅうにて、異国船にゅうしんの入津ハ  かぎりに限たる事にて、別の浦よす江船を寄ル事ハ決して成らざる事ト思おもひ。……当時  に嚴重いしびに石火矢やの備有そなえありて、却かえつて安房あわ、相模さがみの海港そのそなえに其備このことはなほだなし。此事いぶかし甚不審いぶかし。細カいぶかしに思おもへば江戸からの日本橋おらんより唐だ、阿蘭陀だ迄境なしの水路也まで。然ルしかを此ここに備ここへずして  にのミ備ルは何ぞや。

問6 史料Cは、林子平の何という著作の一部か、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ① 『赤蝦夷風説考』      ② 『海国兵談』      ③ 『稽古談』      ④ 『経世秘策』

問7  に適する語句は何か、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ① 堺      ② 長崎      ③ 根室      ④ 博多

問8 史料Cの著者である林子平は、幕政批判をしたとして弾圧された。林子平が弾圧された幕政改革はどれか、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ① 寛政の改革      ② 享保の改革      ③ 正徳の政治      ④ 天保の改革

Ⅳ 次の年表は、明治の近代化の過程で見られた政治や外国との関係に関するものである。年表中の空欄に該当する語句を記入し、さらに、下線部について問いに答えよ。

年 月	出 来 事
1873(明治6)年 1月	a 徴兵令公布
10月	b 西郷・板垣・後藤・江藤・副島ら下野
1874(明治7)年 1月	民撰議院設立の建白書提出
5月	c 台湾出兵
1885(明治18)年 4月	天津条約
1891(明治24)年 5月	大津事件
1894(明治27)年 7月	( 1 ) 調印
8月	( 2 ) 始まる
1895(明治28)年 4月	d 下関条約
1902(明治35)年 1月	( 3 ) 締結
1904(明治37)年 2月	( 4 ) 始まる
1905(明治38)年 9月	( 5 ) 調印
1910(明治43)年 8月	韓国併合条約

問1 次の史料は、下線部aに関するものである。以下の問いに答えよ。

……<sup>しか</sup>然ルニ<sup>たいせい</sup>太政維新<sup>しんれつ</sup>列藩<sup>ばん</sup>版図ヲ奉還シ、<sup>しん</sup>辛未ノ<sup>とし</sup>歳ニ及ビ遠ク郡県ノ古ニ復ス。世襲坐食ノ士ハ其<sup>その</sup>禄ヲ減ジ、刀劍ヲ脱スルヲ許シ、四民漸ク自由ノ権ヲ得セシメントス。是レ上下ヲ平均シ……是ニ於テ、士ハ従前ノ士ニ非ズ、民ハ従前ノ民ニアラズ、均シク皇国一般ノ民ニシテ国ニ報ズルノ道モ固ヨリ其別ナカルベシ。凡ソ天地ノ間一事一物トシテ税アラザルハナシ。以テ国用ニ充ツ。然ラバ則チ、人タルモノ固ヨリ心力ヲ尽シ国ニ報ゼザルベカラズ。西人之ヲ称シテ ( ) ト云フ。其生血ヲ以テ国ニ報ズルノ謂ナリ。……

- (1) この史料は何か、名称を答えよ。
- (2) この史料が発令されたのは、何年か。
- (3) 史料中の ( ) に入る語句を答えよ。
- (4) 下線部aに関して、国民皆兵制に基づく近代的軍隊の創設を構想した人は誰か。
- (5) (4) を実行した人は誰か。

問2 下線部aの徴兵令に関して、反対したのはどのような層の人々であったか。

問3 下線部bに関して、彼らのうち、佐賀の乱に関係したのは誰か。姓名を答えよ。

問4 下線部cに関して、出兵のきっかけは何か。次の①～④の中から1つを番号で答えよ。

- ① 日清修好条規            ② 琉球漂流民殺害事件
- ③ 江華島事件            ④ 樺太・千島交換条約

問5 下線部dに関して、次の説明文①～④のうち、間違っているものを1つ選べ。

- ① 清国が朝鮮国を完全な独立国として認める。
- ② 遼東半島及び台湾・澎湖諸島を日本に譲る。
- ③ 賠償金4億両を日本に払うこと。
- ④ 沙市・重慶・蘇州・杭州の4港を開くこと。

問6 ( 1 ) ～ ( 5 ) に入る用語の組み合わせとして正しいものを、①～④の中から1つ選べ。

- |             |            |           |
|-------------|------------|-----------|
| a 日英通商航海条約  | b 関税自主権    | c 日清戦争    |
| d 日露戦争      | e 治外法権     | f ポーツマス条約 |
| g 第1次日英同盟協約 | h 安政の五カ国条約 | i 下関条約    |
| j 領事裁判権     |            |           |

- ① 1 - g      2 - c      3 - h      4 - f      5 - i
- ② 1 - j      2 - c      3 - g      4 - d      5 - f
- ③ 1 - b      2 - c      3 - f      4 - d      5 - e
- ④ 1 - a      2 - c      3 - g      4 - d      5 - f

V 次の(1)～(6)の説明・問いについて、それぞれに該当する語句を①～④の中から番号で選べ。

(1) 岩倉使節団に加わった最初の女子留学生の一人で、帰国後、女子教育に尽力。華族女学校の英語教師を経て再渡米し、1900年に女子英学塾を設立した。

- ① 山川捨松      ② 山川菊栄      ③ 市川房枝      ④ 津田梅子

(2) 埼玉県の豪農出身で、一橋家・幕府に仕え、1867年に欧州視察。明治政府の大蔵省に勤務し、1872年、中心になって国立銀行条例を定め、退官後第一国立銀行、大阪紡績会社などを設立し、実業界で活躍した。

- ① 中江兆民      ② 渋沢栄一      ③ 中村正直      ④ 岩崎弥太郎

(3) 岩倉使節団派遣期間中に行われたこととして不適切なものを、次の①～④から番号で選べ。

- ① 学制公布      ② 富岡製糸場開設      ③ 版籍奉還      ④ 新橋・横浜間鉄道開通

(4) 1881年、開拓使10年計画の満期を迎え、投資額1400万円にのぼる開拓使官有物を、開拓使長官が五代友厚らの関西貿易社に38万円余りで30年賦、無利息という条件で払い下げようとし、問題化した。藩閥と政商の結託と批判され、世論の政府攻撃が激化し、10月払い下げは中止された。このあと世論の動きと関係ありとみて責任を取らされて、免官された。

- ① 黒田清隆      ② 後藤象二郎      ③ 大隈重信      ④ 松方正義

(5) 1870年土佐藩営の大阪商会（のちの九十九商会）を譲り受け、海運事業中心の三川商会を設立した。1873年、三菱商会、75年に三菱汽船会社に拡張した。後に三菱会社として、財閥の基礎を確立した。

- ① 前島密      ② 中村正直      ③ 岩崎弥太郎      ④ 寺島宗則

(6) 井上外相の条約改正への反対運動に端を発し、片岡健吉ら民権派が言論・集会の自由等3項目を主張する建白書を元老院に提出した。最も関係深いと思われるものは、どれか。

- ① 讒謗律      ② 軍備拡充      ③ 憲法制定      ④ 地租軽減

Ⅵ 次の文は、日本の国際社会への復帰と高度経済成長について述べたものである。以下の問いに答えよ。

朝鮮戦争が始まると、アメリカは日本を自由主義陣営の一員として自立させるため、講和条約の締結が急がれた。1951（昭和26）年9月、アメリカ合衆国など48カ国との間で a 講和条約が締結され、翌年発効し、日本は占領政策から解放されて、独立国として主権を回復した。日本は朝鮮の独立を承認し、台湾や千島列島・樺太の領有権を放棄し、奄美諸島・沖縄諸島・小笠原諸島は引き続きアメリカの施政権下におかれた。

日本が1956年国際連合への加盟が認められたのは、 b ソ連との国交が回復してからであった。国際社会の一員となった日本は、1963年には部分的核実験停止条約に調印、1968年の核兵器拡散防止条約には1970年に調印し、原爆被爆国として国際平和のための行動をとった。1965年、佐藤内閣は韓国との関係を正常化するため（ 1 ）を結び、台湾や東南アジア諸国への経済援助政策を進めた。次いで佐藤内閣は非核三原則を打ち出し、アメリカとの領土返還交渉を行い、1968年小笠原諸島返還に成功した。1971年沖縄返還協定が調印され、核抜き・本土並みの沖縄返還に合意したが、アメリカは軍事基地の使用権を得たため、沖縄県民は強く反発した。

独立後アメリカの支持のもと、自由貿易体制を維持するための機関である国際通貨基金（IMF）と、関税と貿易に関する一般協定（（ 2 ））に加盟し、貿易を拡大する道がとられた。

大きな打撃を受けた工業も重化学工業を中心に回復してきたが、朝鮮戦争による特需と重なり、経済復興が加速した。1956（昭和31）年の経済白書では、「もはや戦後ではない」としたように、1955～1957年には「（ 3 ）」と呼ばれる好景気が続いて日本経済は急速な成長を開始した。1958～1961年の「（ 4 ）」から1966～1970年の「いざなぎ景気」へとつながる長期の好況によって c 高度経済成長が続いた。高度経済成長の過程で、農山漁村の過疎化や都市の過密化が問題になり、大都市では交通渋滞や騒音、大気汚染が発生し、住宅難などが目立つようになった。産業公害も深刻で、経済成長を優先したため公害対策が進まなかったが、漸く1967年には公害対策基本法が制定され、1971年（ 5 ）が発足した。

問1 下線部aに関して、結ばれた条約名を答えよ。

問2 問1の条約調印と同じ日に調印された条約名を答えよ。

問3 下線部bに関して、この時調印されたものは何か、答えよ。

問4 文中の（ 1 ）～（ 5 ）に適切な語句を記入せよ。

問5 下線部cに関して、高度経済成長の要因を説明した次のア～オについて、正しい場合は○、間違っている場合は×をつけ、その組み合わせとして正しいものを①～⑤の中から選べ。

ア ( ) 軽工業に重点を置く政策を優先的に展開した。

イ ( ) 国際的な環境として資源開発が進み、原材料の輸出入に好影響をもたらした。

ウ ( ) 中東の安い石炭が輸入され、エネルギー革命が進展した。

エ ( ) 高い輸出競争力の背景として、変動相場制があった。

オ ( ) 貿易赤字が続いたが、貿易量はアメリカ中心に増えていた。

① ア (○) イ (○) ウ (×) エ (○) オ (○)

② ア (×) イ (○) ウ (○) エ (×) オ (×)

③ ア (○) イ (×) ウ (×) エ (○) オ (○)

④ ア (×) イ (○) ウ (×) エ (×) オ (×)

⑤ ア (×) イ (×) ウ (○) エ (○) オ (×)

日本史 B 解答用紙 (A 日程)

I

問 1					
1	⑤	2	⑨	3	⑫
4	⑭	5	⑩	6	①
問 2		問 3		問 4	
③		④		③	

小 計

II

問 1					
1	④	2	③	3	②
問 2		問 3		問 4	
①		④		④	
問 5			問 6		
③			②		

小 計

III

問 1		問 2		問 3		問 4		問 5	
①		①		②		③		①	
問 6			問 7			問 8			
②			②			①			

小 計

IV

問 1					
1	徴兵告諭	2	1872 (明治 5) 年	3	血税
4	大村益次郎	5	山県有朋		
問 2		問 3		問 4	
士族・農民		江藤新平		②	
③					
問 6					
④					

小 計

V

問 1		問 2		問 3		問 4		問 5		問 6	
④		②		③		③		③		④	

小 計

VI

問 1			問 2			問 3		
サンフランシスコ平和条約			日米安全保障条約			日ソ共同宣言		
問 4								
1	日韓基本条約	2	GATT	3	神武景気			
4	岩戸景気	5	環境庁					
問 5								
④								

小 計

受験番号

総 計